



笑顔きらきら
登米のくらし
福祉・介護

上野 洋子さん(74才)

ご家族
長男上野和宏さん(48歳)と
2人家族。

心に寄り添った福祉・介護に 家族も安心

生活や仕事などに困っている人 に寄り添い自立を支える

生活や仕事などに困っている人の自立に向けて支援するため、相談窓口の「しごと・くらし相談センターともまち登米」を設置しています。

ともまち登米では、一人一人の状況に合わせた支援プランを作成。相談者に寄り添いながら、解決に向けて支援しています。

相談支援のほか、就労による自立を目指すため、基礎能力を養う就労準備支援にも取り組んでいます。



しごと・くらし相談センターともまち登米

「介護サービス」と「介護予防」の推進。行政・地域が連携し支援

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護保険や福祉サービス、介護予防事業や認知症ケア体制の充実などとともに地域で支える取り組みを進めています。

「介護保険」は、要介護者が介護給付サービス、要支援者が介護予防サービスを受けられます。

「介護予防」は、地域で介護予防ボランティアの育成やミニデイサービスを実施。

高齢者の生きがいづくりや心身機能の維持・向上に努めるほか、認知症予防に向け認知症カフェの開催支援や認知症サポート養成講座を実施しています。上野洋



住み慣れた自宅で
安心して過ごせるよう
お手伝いします



子さんは、足が不自由で生活に杖が欠かせません。「息子は知的障害があり、親子2人でケアマネージャーや相談支援専門員の皆さんにお世話になっています。介護、障害者支援制度と地域の優しさに助けられています」と話します。



笑顔きらきら
登米のくらし
子育て

登米市に住んで1年目
高橋ゆきのさん(30才)

ご家族
夫高橋直也さん(30歳)、長男侑誠くん
(2歳)、長女優月ちゃん(7カ月)の4人
家族

みんなで子育てを支えます ママを一人にさせません

学びと保育の環境づくり 認定こども園

小学校就学前の子どもに、質の高い教育・保育を一体的に提供するとともに、待機児童の解消に向けて「認定こども園」の設置を進めています。

「認定こども園」は、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設で、地域の子育て支援施設としての機能も兼ね備えています。

運営にあたっては教育と保育の両面から各種子育て支援事業の充実に取り組んでいます。



米谷幼稚園・米谷保育所

地域全体で支える子育て 子育て世代に優しいまち

登米市の未来を支える「子どもたち」。その子どもを安心して生み育て、健やかに成長できる環境づくりが欠かせません。登米市では、結婚・妊娠・出産・子育てなどの各ステージで、切れ目のない支援に取り組んでいます。

妊娠時は、安心して出産ができるようお母さんたちを対象にした「プレママサロン」、産後は、健診に加え育児相談などができる「こんにちは赤ちゃんサロン」。出産時は満1歳まで使える「子育て用品支給券」の交付、第3子以降への「誕生祝金」の支給、子育てでは地域で子どもを預かる「ファミリーサポートセンター事業」などを実施して



2016年に県内の他市から転入してきた高橋ゆきのさんは「登米市は、予防接種や健診の助成が手厚いですね。また、自分の体調や都合などで、子どもの相手ができないときは子育て支援センターがあり、友だちや先生が遊んでくれるので助かります」と話します。

ママも子ども
仲良しです。

